



●三重支社  
津市栄町4の255  
津栄町三交ビル  
3階  
電話 059(228)2545  
FAX 059(271)6311

●四日市支局  
四日市市中浜田町  
4の16  
ロイヤルマンションHAMADA  
208号  
電話 059(354)6116  
FAX 059(329)5333

# 改革に挑む 三重企業

30

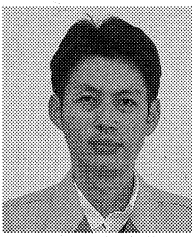
## 三重化学工業



温度を一定に保つ「定温剤」

保冷剤や業務用手袋などを製造する三重化学工業は、事業領域の拡大に向け、商開発に力を入れている。現在着手しているのが、用途に応じて0～60度の範囲で温度を一定に保つ「定温剤」の開発。今後2年以内に商品化する計画だ。

定温材は温度を保つことができる素材を数種類混ぜ合わせ、設定温度を調節する。使用前に冷やしたり、温めたりすることで、長時間、設置した温度が保てる。同社では現在、7、20、40、50、60度の5段階の定温剤を試験的につくっているが、今後、ニーズの高い温度帯を絞り込み、さらに細分化する。



山川大輔社長

例えば、0～10度は冷凍食品や生鮮食品の搬送用

## 搬送品を一定の温度に 「定温剤」商品化に着手

県、震災追悼式を中止  
新型コロナウイルス拡大防止で  
三重県は4日、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、県主催の「東日本大震災9周年追悼式」を中止すると発表した。政府主催の追悼式に合わせ、2012年から毎年3月11日に開催し、被災地から同県への避難者や知事ら関係者が参加していたが、三重県によるのは2月末時点で福島県などから計353人が参加していた。

また、医療分野での市場開拓も狙う。山川大輔社長は「0～30度の範囲なら、薬剤や血液の輸送でも使用できる」と意気込む。

同社は1956年の創業。洗剤などを製造し、60年代後半からは、作業用手袋や食品用保冷剤の製造を開始した。

2006年には医療分野にも参入。17年には医療用品ブランド「median(メディアアン)」を立ち上げるなど、商品ラインアップを拡充している。

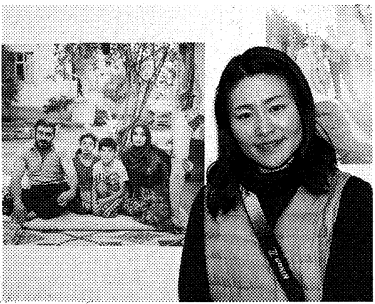
【会社概要】本社は松阪市大口町262の1。電話番号は05988・51・2361。従業員数は約50人。19年10月期の売上高は約17億5千万円。

大震災9周年追悼式」を中止すると発表した。政府主催の追悼式に合わせ、2012年から毎年3月11日に開催し、被災地から同県への避難者や知事ら関係者が参加していたが、三重県によるのは2月末時点で福島県などから計353人が参加していた。

## 赤福の不祥事 浜田副会頭陳謝

伊勢会議所 正副会頭入

【伊勢】浜田典保・伊勢商工会議所副会頭(元赤福社長、現顧問)は4日、会議所の正副会頭会議に出席し、赤福グループの不祥事について「迷惑をおかけ



「シリア難民の肖像」の展示作品と写真家小松由佳さん

シリア難民の津で小松さん  
シリア内戦に逃れた家族に  
た写真家小松由佳  
展「シリア難民  
津市のアート」  
「ボルボックス」  
2018～19

港を結ぶ計画。県は75億、85億円程度を負担し、定員

離方式」を採用し、今年10月までに担当する企業を決

三洋化成が